



渡辺美由紀さん

(広戸)

私はこの季節の御代田町が好きです。子ども達も喜ぶこの季節、広い敷地が広がり遊具がある公園からは嬉しそうな声や笑い声が聞こえてきます。その中で自然と挨拶も交わされ暖かい町だなあと感じます。遊具のある公園が沢山ある事も子育てしている私にとっては嬉しいことです。

御代田町に越してきて8年、広戸に住んで4年目になります。私は6人家族で子どもが四人います。毎日にぎやかですがのびのびと暮らしていて私達家族は広戸が大好きです。引越して

当初から皆さん暖かくて、子ども達にも優しくしてくださり嬉しく思います。

ありがとうございます。広戸には山の神やお十九夜さん、獅子舞やどんど焼きなどの行事があります。小学生の人数は少ないですが皆で頑張つて行なう昔からの行事に参加できることは嬉しく思います。

浅間山を背にサニートラストとレタスが交互に広がる緑と赤紫の絨毯の様な畑の景色が、私の一番好きな広戸の景色です。この中を子ども達と散歩するのが幸せです。

この季節には広戸橋で蜚が見られます。川の流れる音を聞きながら、川を照らし飛ぶ蜚の姿はとても綺麗です。広戸発電所の奥にある池にも、蟹を取りに行きます。ジブリの世界に來たかのような綺麗な水と緑がとても綺麗です。水の中に入って、はしゃいでる姿はとても楽しそうで、子どもらしくていいなあと思います。自然に囲まれるのびのび生活でき、暖かい方達に囲

まれて広戸に越してきて良かったなあと思います。

御代田町は子育てにも優しく色々な行事もあり、その中で交流も広がり、元気で明るい町につながっていると思います。これからももっともっと素敵で明るい町に、子育てしやすい町になることを期待しております。



広戸の池

雑感

2月14日から15日にかけて降り続いた記録的な大雪は、各地に甚大な被害をもたらしたことはまだ記憶に新しいところです。

今思い起こすと、降り始めた14日は、佐久勤労者福祉センターで「時局講演会」があり、町のマイクロバスで役場まで戻りました。この日は、我家の愛犬『バレン』の誕生日でした。雪がひどくなってきたのでケーキは買わず、そのまま車で帰宅しました。

この時点ではまさかこんな100年に一度というような大雪になるとは夢にも思わず、とりあえず通り道だけでもと雪かきを始めました。この時、右足に電気が流れるような痛みが走りその後激痛で動けなくなりました。最初は2週間もすれば回復すると思っていました。

3週間後に控えている3月定例議会までには何とかなると思いましたが、回復せず車椅子が必要な状態

でした。役場庁舎は、バリアフリー対応ではありません。役場玄関前まで女房に車を送ってもらい後は痛みをこらえ、杖で歩いて議場に行くのがやっとでした。

自分がその身になって初めてバリアフリーの必要性を痛感するとは、全くもって不徳のいたすところで、26年度予算で新庁舎建設に向けて準備費が盛り込まれましたが一日も早い完成を一町民として願うものです。

左の写真は、人が訪ねてくるとドアフォンより先に鳴いて教えてくれ、家族の場合、更に激しく鳴いて迎えてくれる我家のアイドルです。よろしく。

五味 高明



ラブ&バレン